

令和7年度 熊本大学教育学部附属中学校 運営計画



年度目標	綱領	真実を求めて 響きあえ たくましいからだで 響きあえ 厳しい知性で 響きあえ 豊かな心で
	教育目標	豊かな人生と社会をつくるために、自ら考え主体的に行動する生徒の育成
	めざす学校像	響きあいの精神のもと、生徒・保護者・教職員が誇りを持てる、これからの時代を担う学校
	今年度の重点項目	①生徒の主体性育成 ②働きがい改革(ライフワークバランス) ③大学附属の強みを活かす

区分	実施事項等	具体的な実施内容
教育・研究	1 教育の改善事項	(1)教科等の授業改善と総合的な学習の時間の充実、生徒の学校運営への積極的参画などをさらに推進し、学校教育目標の実現をめざす (2)生徒が学びを発揮する授業の具現化と、特別活動を核とした学校運営を生徒と共に行う仕組みづくりに取り組み、生徒の主体性育成をさらに推進する
	2 体験活動の実施事項	(1)主体者意識やリーダーシップを育てるために、特別活動や総合的な学習の時間を中心に、自主的活動時間を十分確保した体験活動を充実させる (2)体験活動としての「探究的な学び」の充実を図り、大学や同窓会等のバックアップを受けながら、より一層ホンモノに触れる機会を増やす
	3 先導的教育の実施事項	(1)各教科研究協力者(公立学校教員・管理職、大学教員)との共同研究や各教科等研究会への積極的な参加を通し、公立学校と連携した教育実践を行う (2)校内研修や教科等研究会への本校職員派遣、他校からの授業参観受入を活性化する
	4 研究成果の提供・公開に関する事項	(1)対面とZoomのハイブリッド型研究発表会を土曜日に実施し、今後の教育の方向性を示すとともに、教育実践について情報提供を行う (2)授業実践や教育活動を中心に、学校ホームページやSNSでの研究成果の発信を積極的に行うと共に、情報発信の仕組みを構築する
	5 その他の教育に関する事項	(1)学年部を中心とした組織的な対応、定期的な部会での情報教諭と大学職員による支援、SCや関係機関(子どもの権利サポートセンターやスクールサポーター、児童相談所等)との連携等を強化することで、学校としての支援の質を高め、不登校、問題行動やいじめの未然防止・早期対応・解消に努める (2)基本的生活習慣(挨拶、掃除、時間管理を中心に)を、職員と生徒とが一体となって習慣化するまで定着させる(気の利いた附中生)
連携	6 学部・研究科との連携事項	(1)個人探究等の時間に、熊本大学職員や同窓会等の人材を積極的に活用したり、国際クラス創設の機会を利用して、学習内容の質を高める (2)校内支援委員会への定期的な参画、校内研修や校内研究授業への随時参画等、大学職員の専門的アドバイスを受けることで教育活動の質を高める (3)学部・4附属学校園との連携を強化することで、研究内容の質を高めたり、学校経営上の課題を解決したりする
	7 教育実習に関する事項	(1)大学との連携を密にし、教育実習に係る時間や内容を再検討し、教員になりたいという意識を持てるよう、学生の意識を高める (2)教育実習期間中の部活動を停止して学生に十分な指導ができる時間を確保する
	8 熊本県、熊本市との連携事項	(1)熊本県、熊本市教育委員会との連絡会を実施することで、スムーズな人事交流を実現させ、本校の活性化と熊本県市への優秀な人材輩出を進める (2)市町村学校との研究連携協定締結を推進することで、本校研究を広く周知すると共に、市町村学校との人材交流により人事異動事務の安定化を図る
その他	9 その他の連携事項	(1)学校運営協議会や研究協力者会等の外部評価を受け改善していくことで、学校経営の円滑化や指導力の向上を図る (2)PTA、教育後援会や同窓会との連携を密に図り、ヒト・モノ・カネの効果的支援、特に同窓会からの人材サポートを実現させ、学校の円滑な運営に資する
	10 安全管理に関する事項	(1)PTAによる登下校状況確認、教員による公共交通機関利用現地指導、地区別集会での下校指導等の徹底を図ると共に、附属小・京陵中との連携を強化する (2)火災・地震・不審者侵入の避難訓練に生徒の意見も取り入れて実施する。緊急事態発生時のマニュアルを再点検し、生徒の安全確保に万全を期す
	11 職員の働き方に関する事項	(1)校務のDX化をさらに推進し、時間外勤務のしくみを再整理して、時間外在校時間縮減等の勤務時間適正化に向けた職員の働きがい改革を推進する (2)不要な業務の見直しや削減を行ったり、個人面談を行ったりして、職員のライフワークバランスを実現できる、職場モデルを構築する (3)部活動の地域移行に向けてモデル実施したり、部活動時間を縮小したりしながら、今後の附属中の部活動の在り方を大学と連携して改善する

区分	実施事項番号	実施時期	行事名
年間行事計画	1-(1,2), 2-(1)	通年	探究実践(随時)、校則検討委員会(随時)、ルールメイキングサミット2025(), 探究学習発表会(仮)(), English Week(12/16~19)
	2-(1,2), 1-(1,2)	通年	体育大会(5/17)、響きあい学習教室(5/23)、ホンモノプロジェクト(仮)(9/26)、修学旅行(9/28~10/1)、附中文化の日(10/16)、校内駅伝大会(12/12)、社会体験学習(2/19,20)
	3-(1,2), 8-(1,2)	通年	研究協力者会(7/15)、人吉市・多良木町等校内研修への講師派遣(随時)、宇土市をはじめ県内からの授業参観受入(随時)、県市教育委員会との連絡会(10月,12月,1月)、全教育事務所訪問(年2回)、市町村教育委員会・公立小中学校訪問(随時)、校長会での周知(随時)
	4-(1,2), 1-(1,2), 6-(3)	通年	令和6年度研究発表会(11/8)、小中連絡会(5/22)、4附属合同研修会(7/26)
	5-(1,2), 6-(2,3)	通年	生徒情報交換会(4/15,9/16,1/5)、いじめ防止等対策委員会(6/18,随時)、三者教育相談(7月,11月)、校内生徒指導・特別支援部会(2週毎)オンラインでの不登校生サポート(随時)、生活アンケート実施(毎月)
	6-(1,2,3), 2-(1,2)	通年	熊本大学探究学習ツアー(9/17)、学部附属運営委員会(毎月)、学部附属運営協議会(8月,2月)、大学から授業参観・授業研究・研究指導(随時)
	7-(1,2), 11-(1)	通年	2年次実習,3年次実習,4年次実習,学部の依頼を受けた教員が大学で講義(随時)、教職大学院生の受け入れ(随時)
	9-(1,2), 2-(2)	通年	学校運営協議会の開催(5月,2月)、教育後援会役員会への出席(年3回)、PTA役員会への出席(毎月)、同窓会学校支援部(新設)との連携(随時)
	10-(1,2), 1-(1)	通年	PTA登下校状況確認(随時)、教員による登下校指導(毎日)、不審者対策避難訓練(), 地震・火災避難訓練(), 地区別集会(4/15)
	11-(1,2,3), 6-(3)	通年	1on1面談の実施(随時)、外部講師による研修の実施(随時)、大学を交えた部活動検討委員会(随時)、業務SP(スクラッププロジェクト)の開催